

□ 要請番号 (JL12418A06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニューギニア	H110 薬剤師		個別	交替 3代目	2年	・ 2018/3 ・ 2018/4 ・ 2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

ポポンデッタ総合病院

3) 任地 (ノーザン州ポポンデッタ) JICA事務所の所在地 (ポートモレスビー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、内科、外科、産婦人科、小児科、眼科、歯科、総合診療科、及び薬剤局を備え、病床数150床を持つノーザン州最大の総合病院である。年間予算は約3億5千万円、総職員数約240名。州内住民への医療サービス提供の拠点としての機能を中心に、健康普及員、看護師、薬剤師等の医療人材の研修機関としての機能も果たしている。配属先には、2011年2月に青年海外協力隊員(以下JV)の派遣が開始され、これまでに理学療法士3名、薬剤師2名のJVの派遣実績があり、JICAボランティア事業について理解がある。現在は本案件の前任者となる薬剤師JVが活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国では、患者は病院から無料で必要な薬剤を受け取ることができる医療費無償政策を行っているが、不安定な薬剤の供給や、在庫管理の杜撰さ等の原因により、患者が安定して薬剤を受け取ることができていない現状がある。薬剤局は、これまで2名のJVからの支援を受け、在庫管理や調剤業務を中心に業務改善が進んではいるものの、まだまだ改善の余地は大きい。現JVは、それら基本業務の改善支援に加えて、投薬時に用法用量の説明書を添付する、患者に対する薬剤教育資料を作成する等患者に対するサービス強化、投薬率の向上や不適切な投薬・処方減少等薬剤の適性使用の推進を図っている。これらの活動は、配属先の薬剤業務の質の向上においていずれも非常に重要であり、配属先からも高く評価されているが、成果が定着し、現地職員のみで独自に行えるレベルに到達するには、当面の間継続した支援が必要な状況である。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.在庫管理や調剤業務を同僚と共に行いながら、同僚に対し、不足する薬剤知識や技術を指導する。
- 2.調剤時間の短縮に向け、5S活動の推進と定着を支援する。
- 3.患者に対する薬の用法用量の説明や薬剤に係る患者教育の推進等、患者に対するサービス強化を支援する。
- 4.院内における薬剤の適正な使用の推進に協力する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

薬局内の設備(机、椅子、調剤機器等)を共同利用

4) 配属先同僚及び活動対象者

薬剤局長:男性 40代 大卒 薬剤師 JICA本邦研修経験あり

その他薬剤師: 2名 いずれも 男性 大卒
その他薬剤局スタッフ 6名(男性5名女性1名)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	

【資格条件等】

[免許]：（薬剤師）	[学歴]：（大卒）薬学 備考：同僚の教育水準と合わせるため
[性別]：（男性） 備考：安全対策上の理由	[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づく指導が必要

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】

住居は他のJVと同居となる可能性がある。